

□ 町屋・尾久地域での空き家を活用した下町型エリア再生プロジェクト ～つなぐ場とたまり場を産・学・官・民で創出～

木造建物が密集している町屋・尾久地域において、防災性の向上や新たな都市の再生に資する空き家の活用を具体化するとともに、産学官民が連携した多様な主体によるプラットフォームを立ち上げ、福祉・産業振興・防災分野への相乗効果が生まれるコミュニティビジネスを創出し、持続可能な取り組みを目指す。

■ 概要

区市町村名	荒川区
まちづくりプロデューサー	株式会社スピーク
行政の関わり	プラットフォーム会議の運営や空き家の活用に向けた機運の醸成等を図っている。
連携先	プラットフォーム（空き家利活用に係る地域ネットワークとなる会議体）
対象エリア	町屋・尾久地区

■ 本年度の取組内容

- ・ 空き家利活用をテーマとして設立した会（プラットフォーム）を通じてエリアビジョンを検討し、策定した。
- ・ 策定したエリアビジョンをイラストを用いて表現し、周知のためにチラシを配布した。
- ・ 現況調査の結果を地図を用いて指標化し、地域特性の把握を行った。
- ・ 空き家所有者や地主等にアプローチし、空き家に関する課題のヒアリング等を行った。
- ・ 地域で活動したいと考える事業者向けイベントを開催した。
- ・ 空き家を題材としたワークショップを実施した。

■ 本年度の成果

- ・ プラットフォーム会議において、まちの現況を把握し、地域の魅力を共有することで、将来像について話し合いながらエリアビジョンを策定した。
- ・ エリアで活動する人を呼び込むために、イベントを通じて地域の魅力を広く発信した。
- ・ 銭湯での入浴支援と連携した地域拠点化のプロジェクトにおいて、空き家を活用し、銭湯サロンという多世代交流施設が開設された。



【エリアビジョンチラシ】



【イベント開催】



【銭湯サロンの開設】